



i.MX RT1050 Arm® Cortex®-M7 コア 搭載クロスオーバーMCU

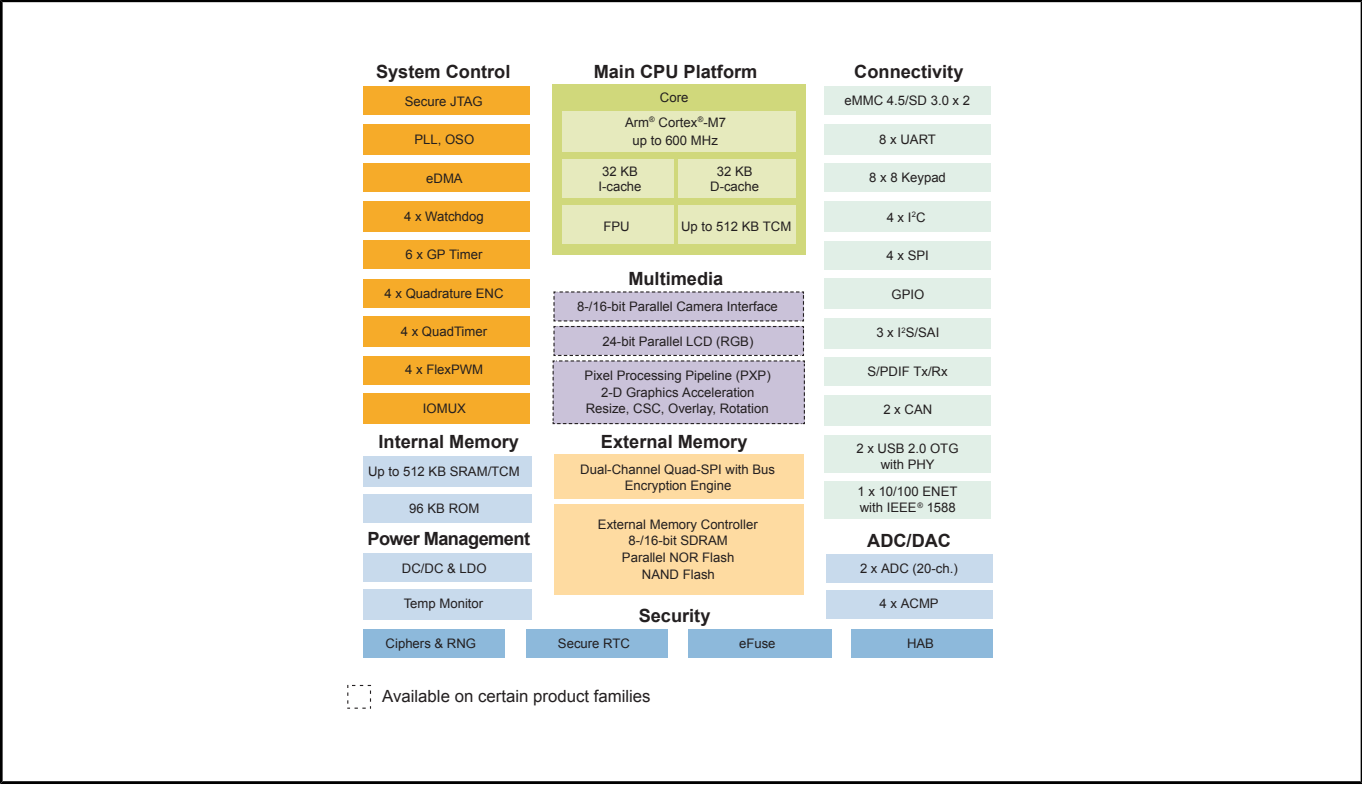
i.MX-RT1050

Last Updated: Mar 5, 2025

i.MX RT1050クロスオーバーMCUは、EdgeVerse™エッジ・コンピューティング・プラットフォームの一部であり、業界初のクロスオーバーMCUとして導入されました。アプリケーション・プロセッサの高性能および高度な統合と、マイクロコントローラの使いやすさやリアルタイム機能を兼ね備えています。i.MX RT1050 MCUは、Arm® Cortex®-M7コア上で600 MHzで動作します。

このデバイスは、Kinetis、LPC、i.MX RTマイクロコントローラ向けの無償ソフトウェア開発ツールを包括的にまとめてセットにした、NXPのMCUXpressoソフトウェアとツールによって完全にサポートされています。MCUXpressoのSDKには、Keil MDKおよびIAR Embedded Workbench for Arm向けのプロジェクト・ファイルも含まれています。さらに、MCUXpresso SDKではi.MX RT1050 MCUでのFreeRTOS™のサポートも提供されています。

i.MX RT1050クロスオーバーMCU Block Diagram



View additional information for [i.MX RT1050 Arm® Cortex®-M7コア搭載クロスオーバーMCU](#).

Note: The information on this document is subject to change without notice.